

未来への架け橋

体験入学等へ参加しよう！

「百聞は一見にしかず」という言葉があります。これは「百回聞くよりも、たった一度でも自分の目で見たほうが確かだ」という教えです。事業所や上級学校についてインターネットで調べたり、先生や先輩から情報を聞いたりするよりも、自らその場に行って直接話を聞いて雰囲気を感じたりすることの方が、より知りたいことが分かります。また、実際に通勤、通学にかかる時間やルートを体感することで、本当に自分の力で通うことができるのかと検討することもできます。そのためにも、体験入学等へ積極的に参加しましょう。

【体験入学等申し込みの主な流れ】

体験入学等の情報収集

- ・進路通信、体験入学の案内のチラシ（各教室に掲示）や高校 HP 等で情報を収集しましょう。
- ・体験入学等の情報は、進路通信にすべてを記載されるわけではありません。（自ら情報を収集する）

申し込みの検討

- ・申し込んだ体験入学等は、当日の発熱などやむを得ない場合を除き参加します。
- ・日程を確認し、部活動、習い事、家庭内の用事等よく確認し、保護者の了承を得た上で、申し込みをします。すでに申し込みをした体験入学等と日程が重なっていないのかも確認しましょう。

Web 申し込み（各自で申し込み）

- ・自宅のパソコンや携帯電話から web 申し込みをします。
- ・**学校から貸与している学習用タブレットは使用しないでください。**
- ・メールアドレス登録が必要です。登録時に設定した ID やログインパスワードは必ず控えておきます。

web 申し込みではない学校（中学校経由）

- ・「体験入学等の申し込み用紙」に必要事項を記入し、校内申し込み締め切り日（期日厳守）までに担任の先生へ提出します。
- ・申し込み後に高校等が体験コースや時間を割り振る場合や、定員がある学校もあります。申し込みをしても、希望通りに参加できるとは限りません。
- ・保護者のみ参加の場合も、学校を通じて申し込みを行います。学校によっては、保護者の参加人数に制限がある場合があります。

Web 申し込みをしたことの報告

- ・「体験入学等の申し込み報告用紙」に申し込み内容等、必要事項を記入し担任へ提出します。

体験入学への行き方カードの提出

- ・「体験入学への行き方カード」を渡します。申し込みをした学校へどのように行くのか詳細を記入します。受付時間にゆとりをもった計画を立てましょう。
- ・入試当日や入学後のことを考え、公共交通機関等を使った行き方を立てるとよいでしょう。
- ・決められた期日までに、「体験入学への行き方カード」を提出します。

事前指導

- ・当日の受付時間、持ち物、行き方の確認、諸注意などの事前指導をします。

体験入学への参加

- ・服装は制服（部活動体験は体操服）です。体験入学等へ参加して、知りたいこと、聞きたいことを事前に考えておきましょう。
- ・新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染状況や天候等で、体験入学等が突然中止になることがあります。出発前に当該学校の HP を必ず確認しましょう。

体験入学等の申し込み心得

- ・申し込みをしたら、原則体験入学への参加が優先です
⇒スケジュールをよく確認し、保護者と相談した上で参加の申し込みをしましょう。
- ・自分の一番行きたい学校だけでなく、複数の学校の体験入学へ参加しましょう。
⇒自分の将来の夢や目的に合っているのか、3年間通うことができるのかなど、さまざまな視点から比較して進路選択に生かしましょう。
- ・体験入学はイベントではなく、学校について学び、将来について考える場です。
⇒実際に上級学校へ足を運ぶことで、学校の雰囲気、学習内容、部活動の様子などを詳しく知ることができます。学びの場であるという意識をもち、藤岡南中生として守るべきルールは守り、マナーのある行動をしましょう。

体験入学等の申し込みに関するトラブル

〈トラブルケース1：日程が重なった…〉

同じ日程の2つの学校に申し込みをしてしまった。塾の模試や部活動の大会と重なっていた。

⇒事前に、自分のスケジュールを確認することで回避できるトラブルです。そのためには、日ごろからカレンダーに予定表を書き込むなどスケジュールを自己管理した上で、保護者と日程を確認するとよいでしょう。

〈トラブルケース2：自分だけで行くことになった…〉

保護者送迎で申し込みをしたら、保護者の体調が悪くなり、自分で行くことになってしまった。

⇒体調不良等やむを得ない事情により、保護者が参加できなくなることもあります。たとえ保護者送迎で申し込みをしても、公共交通機関を使った行き方を事前に確認しておくといいですね。また、体験入学時にスクールバスの利用ができる学校もあります。行き方の検討材料にしてもよいでしょう。

〈トラブルケース3：体験入学等に参加できなかった…〉

次の体験入学に参加をすればよいと思っていたら、その学校は年1回しか体験入学がなかった。

⇒年に1回のみ開催の学校もあります。また、進路決定期の冬になってから、もっと他の学校の体験入学にも参加しておけばよかったと後悔する人もいます。体験入学は必ずしも行かなければならないものではありませんが、後悔のない進路選択をするためにも、できるだけ参加しましょう。

豊田工業高等専門学校 「とよた高専わくわく広場」

※詳細は教室掲示のチラシまたは豊田高専 HP をご覧ください

○豊田高専まるごと体験講座（連続講座）

〈申し込み条件〉

- ・対象者…中学生12名
- ・全6講座の全日程（8月2日・5日・6日・7日・8日〔2講座実施〕）に参加できること。
- ・受講料無料
- ・連続講座の受講生は、単発講座には申し込みできません。

★受付開始日…5月1日（水）

★締切…5月15日（水）

★申し込み方法…高専 HP <https://www.toyota-ct.ac.jp>

○単発講座（小中学生向け）

〈申し込み条件〉

- ・対象者…講座により異なる
- ・受講料無料

★受付開始日および締切…講座により受付開始日が異なります。

一番早い講座の受付開始日は、6月1日（土）となっております。

★申し込み方法…高専 HP <https://www.toyota-ct.ac.jp>